

プロ野球イースタン・リーグ公式戦 「北海道日本ハムファイターズ」vs「読売ジャイアンツ」を 茨城、千葉、東京、札幌の「J:COM チャンネル」で生中継

「北海道×茨城県プロジェクト」の一環として、今年で2年目の開催
(6月24日(日) 試合会場:「J:COM スタジアム土浦」)



＜実況:伊藤毅さん＞



＜解説:芝草宇宙さん＞

土浦ケーブルテレビ株式会社を中心とした J:COM グループ 15 社は、2018 年 6 月 24 日(日)、J:COM スタジアム土浦(川口運動公園野球場)で開催される、プロ野球イースタン・リーグ公式戦「北海道日本ハムファイターズ」vs「読売ジャイアンツ」の試合を「J:COM チャンネル」(地上デジタル 11ch)で生中継いたします。

この試合は、「北海道日本ハムファイターズ」と茨城県西南地域において筑波大学発のベンチャー株式会社 Waisports ジャパンおよび筑波大学リサーチユニット「スポーツ環境デザイン」が共同で行っている、産学官民連携によるスポーツを通じたエリアマネジメントプロジェクト(「北海道×茨城県プロジェクト」)の一環として開催するもので、今年で2年目。試合当日は、各種イベントや飲食ブースなど、試合観戦以外にもお楽しみいただけるさまざまな企画が予定されています。会場となる J:COM スタジアム土浦は、土浦ケーブルテレビ株式会社が2017年4月にネーミングライツ(施設命名権)を取得し、少年野球や高校野球の地方大会など、数多くの試合が開催され、市民の皆さまに大変親しまれていることから、このたび同試合を J:COM のコミュニティチャンネルで放送する運びとなりました。実況は、自身も甲子園にエースとして出場しベスト4、CSスポーツチャンネル「GAORA」でも実況実績のある俳優・伊藤毅さん、解説に芝草宇宙さん(野球解説者、元北海道日本ハムファイターズ)が登場。試合が開催される茨城県、対戦チームの本拠地である札幌市、東京都、さらに「北海道日本ハムファイターズ」のファーム(二軍)の本拠地である千葉県の J:COM サービスエリア、約513万世帯でご視聴いただけます。

地域密着の事業展開を行う J:COM グループ各社は、地域間交流を深めて茨城県と北海道の架け橋となることを目指す「北海道×茨城県プロジェクト」の意義に賛同するとともに、地域の皆さまに愛される魅力あるコンテンツの提供に努めてまいります。

<概要:生中継>

番組名	ファーム公式戦 イースタン・リーグ 北海道日本ハムファイターズ VS 読売ジャイアンツ
放送時間	2018年6月24日(日)12:55~16:00
放送チャンネル	「J:COM チャンネル」(地デジ 11ch) ※視聴可能世帯数:約513万世帯(2018年4月末時点) ※「J:COM」の有料サービスの加入・未加入を問わず、「J:COM」のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料で視聴いただけます。
視聴可能エリア	茨城県、千葉県、東京都、札幌市・北広島市(一部)のJ:COM サービスエリア ※J:COM 港・新宿、J:COM 武蔵野・三鷹エリアを除く 《視聴可能エリアを確認するには》 https://www.jcom.co.jp/area_search/ ※サービスエリア内でも一部ご利用になれない地域がございます。
実況 / 解説	[実況]伊藤 毅さん(俳優、CSスポーツチャンネル「GAORA」でも野球実況を担当) [解説]芝草 宇宙さん(野球解説者、元北海道日本ハムファイターズ)
特設ページ	https://c.myjcom.jp/jch/p/tokuban_eastern_League/

[参考情報]

チケットは、ローソン、セブンイレブンで販売しております。
詳しくは、各社ホームページをご覧ください。

ローソン <http://l-tike.com/sports/baseball/>

セブンイレブン <http://7ticket.jp/g/000001>

◆J:COM チャンネルについて

「J:COM チャンネル」は、地域のイベントや行政情報、安全・安心に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組『デイリーニュース』を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。その他、地域イベント・スポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。

(チャンネル番号:全て地上デジタル 札幌・仙台・関東・関西・九州エリア:11ch、下関エリア:12ch、熊本エリア:10ch)

◆株式会社ジュピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの27社73局を通じて約538万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,142万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2018年3月末現在の数字です。